



# KAGOSHIMA Y'S MEN'S CLUB

2025. **6**月号

鹿児島ワイズメンズクラブ No. 414

- 国際会長：A. Shanvaskhan [インド] より良い世界のために、共に  
Together for a Better World
- アジア太平洋地域会長：Joan Wong [香港] 大きなインパクトを起こそう  
Make a Great Impact
- 西日本区理事：鶴丹谷 剛 [神戸クラブ] つなげよう地域と世界 YMCAとともに  
Connect Local and World with YMCA
- 九州部部长：大崎 隆 義 [熊本さくらクラブ] 始めからもう一度



みつかる、つながる、よくなっていく

鹿児島クラブ会長 新内 博之

## 第28回西日本区大会出席報告

鹿児島クラブ 中堀 清哲

「第28回ワイズメンズクラブ西日本区大会」は616名の参加者が神戸のANAクラウンプラザホテルに集い開催されました。昨年より区大会は単日開催となっています。障害のある8人とお母さん方のトーンチャイムの素敵な演奏の後、バナーセレモニーは行進などは無く、シンプルに行われました。鶴丹谷理事の開会点鐘、ダジャレ満載の挨拶(やはり、関西人やなあ)、来賓あいさつに続き各部長、各主任の事業報告と表彰がありました。鹿児島クラブは『BF 献金100%達成賞』と『CS 献金優秀クラブ賞(第三位)』を受賞しました。特筆すべきは八代クラブさんがYサ・ユース事業最優秀クラブ賞を受賞された事です。コツコツと継続されてきたデイキャンプなどの活動が認められたグッドサプライズでした。おめでとうございます！役員引継ぎ式では鶴丹谷理事から中井次期理事へしっかりと引継ぎがなされました。懇親会は高砂高校ジャズバンド部の演奏やウクライナ・バレーの披露があったりで盛会でした。DBCクラブの宝塚クラブの皆さんはホスト役でだいぶお疲れの様でしたが笑顔で対応してくださいました。ですから二次会はもう一つのDBCクラブの京都ウェルクラブの皆さん方と盛り上がりましたよ。やはり、ワイズメンズの醍醐味は区大会などでの交流です。来年は是非、奈良での大会に鹿児島クラブの皆さんと一緒にいきたいものですね。古都奈良見物に行たっみもんそ！



TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT

vol.  
06

## 会長通信

鹿児島クラブ会長 新内 博之



みつかる、つながる、よくなっていく

今年1年の会長通信では、テーマである「みつかる」「つながる」「よくなっていく」に関連した内容を発信してまいりたいと思います。

早いもので、会長を仰せつかってから早1年近くになります。私にとって、ワイズの活動の魅力が改めて「みつきり」、鹿児島クラブの皆さんに助けをもらう中でかけがえのない「つながり」を感じる1年でした。当然のことながら、そのような1年を過ごすことが出来、わが人生が「よくなっている」と感じる日々です。

さて、今年初めての国内YMCAである東京YMCAが1880年創立で145年、その2年後に大阪YMCAが誕生し、今では全国34の都市にYMCAが広がっています。1903年に全国のYMCAが連携を取れるように、また世界YMCAに連なる日本の代表機関として設立されたのが日本YMCA同盟であり、全国のYMCAが集まれる場所として開設されたのが、静岡県御殿場市にあるYMCA東山荘になります。その東山荘は今年110周年を迎え、今年の世界YMCA総主事のカルロスサンヴィー氏が出席されました。世界YMCAのカルロス総主事自ら「みつかる」「つながる」「よくなっていく」ということについてお話しされていますので紹介します。貴重な機会ですので、長くなりますが全文を記載します。【別紙】

今後に向けた提言

Doing (行動)やHaving (所有)ではなく、Being (存在)を重視しよう

過去の罪悪感に縛られず、勇気を持って正義と平和を語る

分断された世界において、互いに支え合う文化を育む

Resilience (耐える力)から、Relevance (意味ある存在)へ

Vision2030の成果に感謝、次はVision2034に向けて先を読む力を持つ

日本YMCAにはもっと世界に出てきてほしい。声を上げてほしい。正義を語ってほしい。

導く手に、希望は昇る陽に咲く。ありがとう、日本の心。

vol.  
06

## 理事通信

西日本区理事 鵜丹谷 剛



つなげよう地域と世界 YMCAとともに  
Connect Local and World with YMCA

いよいよ今年度最終の6月となり、月刊の理事通信も最後のお届けとなりました。最初に、西日本区各クラブそして会員皆様のお支えと素晴らしい活動の数々により、この一年の歩みを実りあるものとしていただいた事に多大なる感謝を申し上げます。

我々区役員も西日本区大会、アジア太平洋地域大会に向けた忙しい日々を追われながらも、5月度も周年記念例会や部行事での楽しい一時も過ごして参りました。

10日には京都ウエストクラブ45周年記念例会が開催され、友好団体ならではの活動を実践されているクラブとして素晴らしい祝会でした。『The 交流』を主題に掲げられた中野会長とは、この一年多くの所でご一緒しましたが、今回も八瀬離宮の素晴らしい会場と美食を堪能しながらの記念例会、実に楽しい交流のひと時を過ごしました。

24日には京都ウェルクラブ20周年記念例会が開催されました。松田会長、中村実行委員長はじめ本当に至る所へ出向かれてのアピールが続けられ、240名程参加の盛大な会となりました。これまで会員激減の厳しい時もありながら、クラブ一致団結で組み素晴らしいクラブ活動を展開されており、記念例会は大いに笑い、盛り上がり、大変有意義な祝会でした。

また、17日阪和部のCS・YYYフォーラムでは大阪・奈良・和歌山の3YMCAのユースリーダー、スタッフ、ワイズメンバーでの交流BBQに加え、環境をテーマにした分科会など大変実りある企画で、今後のユース支援に関わる大きなヒントを得た思いです。

さて、6月にはいり、今週末は東日本区大会です。昨年の上勝大会でも東日本区方々との交流も広が

り実に楽しい大会でしたが、今年の宇都宮も楽しみです。また3週目は日本YMCA 同盟協議会が東山荘であり、昨年も参加しましたが、日本および世界YMCAへの更なる理解にとどまらず、ユースとの交流も多く、大変価値ある有難い機会です。

6月14日はいよいよ西日本区大会です。現在約570名のご登録いただき、感謝の至りですが、まだ更なるご登録をお待ちしています。ワイズならではの多様性を体感できる価値ある大会となるべく、実行委員会一同奮闘しております。自身も生まれ育ち愛する神戸へ皆様がお越しいただける事を何よりの楽しみとして、心よりお待ちしております。

そして、この大会で中井次期理事へバトンを引き継ぎ、8月開催のアジア太平洋地域大会(熊本)へ、西日本区一丸となり向かって参りたいと思います。自身も掲げた『つなげよう地域と世界、YMCAと共に』のテーマとも連なるエリア大会の成功と For Greater Joy に向け、皆さんの意識を集中して頂ければと思います。我々はやればできる『Mission Possible』である団体である事を信じてやみません。

## 5月定例会報告

鹿児島クラブ5月例会は、5月27日(火)に、「珈琲館かみむら」で行われました。当日は「第31回アジア太平洋地域大会ホストコミティー広報・PR委員会委員長」である上村眞智子ワイズ(熊本ジェーンズクラブ)が訪問され、開催に向けての熱い思いを語って、参加や寄付・広告の依頼をされました。

また、新内博之会長の提案で、ワイズに入って「みつかる、つながる、よくなっていく」を会員それぞれが語ることにしていますが、今回は「つながる」をテーマにしました。それぞれいろいろなつながり、ご縁ができたこと、それがワイズの良さであることを改めて感じました。最後は上村眞智子ワイズの誕生日を祝って、みんなでハッピーバースデーを歌い、和やかな雰囲気でお開きとなりました。熊本からおいでくださった上村眞智子ワイズに感謝いたします。

鹿児島クラブ 園屋 高志



### 今月の樹 オオヤマレンゲ(大山蓮華)

モクレン科モクレン属に分類される落葉低木の1分類群である。本州関東以南から九州、および中国東南部に分布する。和名は、奈良県の大山(おおやま; 大峰山)に群生地があり、ハスの花(蓮華)に似た花を咲かせることに由来する。別名として「ミヤマレンゲ」(深山蓮華)ともよばれる。雄しべは淡赤色。一般的に「オオヤマレンゲ」の名で鑑賞用に栽培されるものは、別亜種のオオバオオヤマレンゲ(大葉大山蓮華)である。オオバオオヤマレンゲはやや大型で雄しべが紫紅色であり、朝鮮半島から中国東北地方に分布する。学名の種小名(sieboldii)は、江戸時代に来日したシーボルトに由来する。(ウイキペディア参照)



5

May

## 5月定例会報告

日時：令和7年5月27日(火)  
場所：珈琲館かみむら  
出席者：12名  
          ゲスト：上村眞智子ワイズ  
                  (熊本ジェーンズクラブ)  
内容：ショートショート

### 5月例会の記録

クラブ在籍者	9名
出席者	9名
メネット	1名
コメット	1名
ゲスト	1名
ビジター	0名
メイクアップ	0名
5月出席率	133%

### 今月の聖句

あなたがたが年老いるまで、私は神。  
あなたがたが白髪となるまで、私は背負う。  
(イザヤ書第46章4節)



鹿児島ワイズメンズクラブ  
WEBサイトはこちら▶



## 第4回YMCA会員大会

6月7日に、鹿児島市の川商ホール第2にて鹿児島YMCA会員大会を開催しました。約150名が参加し、事業活動報告や役員選任の報告をしました。ワイズメンズクラブの意義や活動についても報告しました。また、会員発表においては、リボンテストやワークショップ皆勤賞など、会員活動に貢献したとして表彰を行いました。最後に発表として1年間練習してきた演技を披露しました。



## 第14回日本YMCA同盟協議会

年に一度、日本各地のYMCA代表者らが集まって開催される「日本YMCA同盟協議会」が今日6月21日午後から22日まで、静岡県御殿場市のYMCA 東山荘で開催されます。

今回はスペシャルゲストとして、スイスの世界YMCAからカルロス・サンヴィー総主事とラズバン主事も参加。「世界YMCA Vision2030」の推進に向けて日本の仲間と共に考え、語り合います。

会に先立ちカルロス総主事は、「第187回全国YMCA総主事会議」に登壇。分断が深まる世界におけるYMCAの使命と期待について、力強く語りました。21日午後から始まった「日本YMCA同盟協議会」には、日本各地のYMCAから約140人が参加。世界YMCAのカルロス総主事とラズバン主事もお招きして「分断の世界の中で、みつかる。つながる。よくなっていく。～To Create a Just World～」をテーマに、1時間にわたって講演。私たちはどうやって分断を乗り越えていくか、パレスチナやウクライナの状況や、急速に変化していく世界の中で今、YMCAは何をしていくべきか。

「We are one YMCA」との呼びかけに、会場は熱気に包まれました。



鹿児島YMCA 新内 博之